



SANJO ROTARY CLUB

三条ロータリークラブ 週報 No. 45

2010.6.23 (No.2596)

第2560地区ガバナー／植木康之
会長／菊池渉
会長エレクト／樺山仁(クラブ奉仕A)
副会長／山田富義(クラブ奉仕B)
幹事／松永一義
S A A／成田秀雄
会計／石月良典

例会日／毎週水曜日12:30～
例会場及び事務局／
三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内
例会場／TEL 34-3311
事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095

E-mail : sanjo-rc@cpst.plala.or.jp
<http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/>
(~はshiftを押しながら“へ”的キーを
押してください)

■本日の出席会員数：55名中36名
■先々週出席率：80.39%

【ビジター】

三条北RCより
・第4分区アシスタントガバナー 米山忠俊さん
三条ローターアクトクラブより
・会長 宮川寛士さん

【先週のメークアップ】

[6.15] 三条北RCへ

・丸山行彦さん、 杉山幸英さん
・石月良典さん、 熊倉昌平さん
・加藤紋次郎さん、 山田富義さん

[6.17] 加茂RCへ

・西川文夫さん、 渡邊喜彦さん

[6.17] 三条ローターアクトへ

・菊池渉さん、 松永一義さん
・斎藤真澄さん、 歸山肇さん
・野崎喜一郎さん

[6.19] 楓の森公園草刈りへ

・菊池渉さん、 樺山仁さん
・小越憲泰さん、 佐野勝榮さん
・中村和彦さん、 近藤雄介さん
・阿部晃義さん、 丸山行彦さん
・山田富義さん、 石月良典さん
・若槻八十彦さん、 田中仁さん
・熊倉博之さん、 渡辺稔さん
・野崎喜一郎さん、 西山徳芳さん
・小出子恵出さん、 伊藤寛一さん
(以上18名)

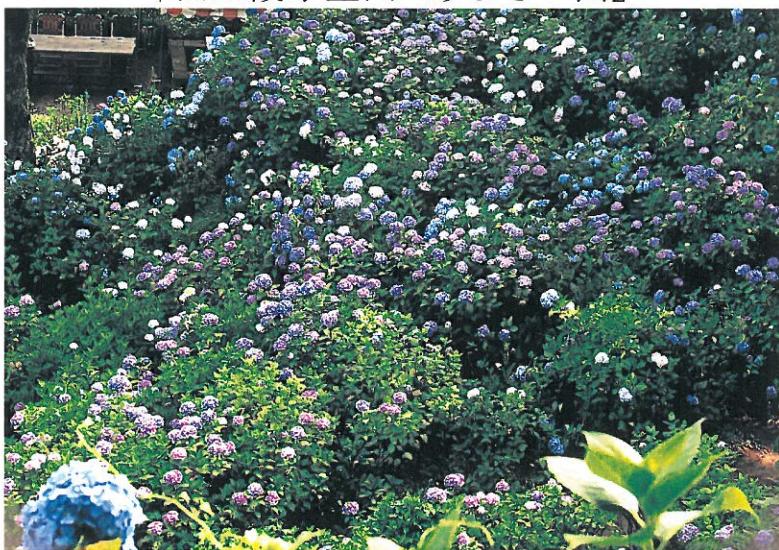
[6.21] 三条南RCへ

・渡邊喜彦さん

[6.22] 分水RCへ

・西川文夫さん、 渡邊喜彦さん
・加藤紋次郎さん

「田上護摩堂山 あじさい園」



荻根澤隆雄 会員より

会長挨拶

菊池渉 会長



とありました。

この「縁」という言葉は英語に訳すことができないということです。手元の和英辞典には、relation、connection、karmaなどと上げてきましたが、どれも無理があります。

西洋の言葉にないということはキリスト教の教えにも、西洋の思想にもないようです。

たとえば私は毎日二合の晩酌をする。それ以上飲むと二日酔いします。しかし日によっては三合飲んでも二日酔いしない日もあります。また一合でも二日酔いすることもあります。なぜでしょうか？

体調もあるでしょう。オカズにもよるでしょう。雰囲気、楽しい時とつらい時でも違うでしょう。友人と飲むときと気を使いながら飲む時も違うでしょう。そういういろいろな要件を仏教では「縁」と押さえます。縁によって二日酔いした

りしなかったりします。私の分量は二合なのではなく、縁によって決まるのです。こう申し上げてもなかなかご理解いただけないと思います。

「縁」という言葉は、こん日、おそらく若い人には理解いただけないでしょうし、ロータリアンの皆様にも笑われてしまうのかも知れません。しかし「縁」ということが、しみじみ納得でき、なるほどと思えるのは人生のさまざまな経験を積み、人間を多少見ることができる年齢になってからではないでしょうか。

かくいう私とて20代30代の時には一笑にふしていました。仏教では「因縁」ということを一番に教えられるのですが、それが自分の身の回りのことと結び付くにはやはりかなりの時間を要しました。私もわが身の人生を展望できる年齢になって、そこに働いているのは私自身の個性などではなくて、多くの「縁」の助けや支援によるものだと解ってきてからなのです。

仏語に「時節到来」という言葉があります。人間に働いている仏の心を知るには「時節を待たなければならない」という意味です。それを理解できるのは、また人生の時節を待たなければならないのでしょう。ひとつの果樹が熟するにも大地の養分、太陽の光、農夫の助力などいろいろな力がそこに作用しているわけですが、私たちが生きてきたということと同じことでしょう。一人の人間が生きて、いろいろなものを作り出してきた。そこには、そのために働いたあまたの「縁」がある。

仏教ではこの世のものはことごとく絶対的ではないと教えています。絶対的でないということは、それ自体で独立しているものは何もないということです。全てのものは互いに支えあって、もたれあって存在している。その関係を「縁」と呼ぶわけですが、ゆえに何事にも絶対的な価値をおいてはならないと説いています。

しかし、もう一つ縁の相(すがた)があると、私は思っています。それは縁の持つ神秘、不思議であります。たとえば、あなたが結婚しているとする。見合いでも恋愛でもいい、どのような形で配偶者を選んだのでしょうか？

「私が選んだ」というかも知れない。確かにその通りかもしれません、仮にあなたが配偶者を選んだとしても、全世界の全ての女性の中から選んだわけではないはずです。せいぜいあなたの周辺の、たまたま出会った異性から選んだにすぎない。

だからあなたの選択は、結局たいしたことではない。むしろ大事なのは、その人があなたの配偶者になった「不思議」の方です。なぜ、その人がこの世に生まれ、あなたの周辺にいたのか？あなたに選ばれる場所にいたのか、その方が「神秘的」でしょう。そこにはあなたの見通しや智慧の及ばぬ何かが働いていると思いませんか？

これが「縁」の持つ不思議、神秘です。この不思議に気付いた時、この縁を大事にしたいという気持ちもおのずと湧いてくるはずです。

さてこのような話、シャバのやり繰りに振り回されている方々に語ったところで、耳を傾けてはもらえないかもしれません。このことがしみじみと解るには「時節」が要るのです。

時節が来たら、いつでも私をおたずねください。

幹 事 報 告

松永一義 幹事

◎植木ガバナー事務所より、ロータリーレート変更なしと連絡が届いております。

7月1日からも1ドル92円(現行)

ニコニコBOX

米山忠俊さん（三条北RC）

植木年度大変お世話になりました。いろいろご協力いただき、心から感謝申し上げます。

三条RCの今後益々のご活躍とご発展をお祈り致します。

菊池 涉さん

樺山年度の理事会があり、「もう終わった！」と浮き足だっているところです。

武田眞二さん

この度、社命により本社に転勤となりました。3年間、皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。

坂上 昭さん

6月24日付で異動になりました。今度、高田にまいります。

2年2ヶ月22日、三条ロータリークラブにお世話になり、大変ありがとうございました。

渡辺勝利さん

ご無沙汰しています。人の縁はおもしろいものですね。坂上会員、高田でご活躍を祈っています。

武田会員、仙台本社ご栄転おめでとうございます。

五十嵐昭一さん

坂上さん、二年間ロータリー活動にご参加いただき、ありがとうございました。

会田二朗さん

会長さん、一年間楽しいお話しありがとうございました。感謝です。

斎藤弘文さん

菊池会長、松永幹事、一年間ご苦労様でした。

成田秀雄さん

本日で、通常例会でのSAAの職務も終了です。

つたない司会でしたが、一年間ありがとうございました。

平原信行さん

ボックス委員会、皆様のご協力で役目が終わりました。ありがとうございました。

樺山 仁さん

6月21日、三条市青少年健全育成市民大会の打ち合わせに参加してきました。出席出来る方はよろしくお願いします。

小林敬典さん

今週は何かいいことある予感。

野崎喜一郎さん

朝の散歩に大変良い季節になりました。40分間、五十嵐川の土手を歩いています。河川敷の緑がとてもきれいに目に映ります。

持 賢一さん

一足お先に帰らせていただきます。

高橋 司さん、杉山幸英さん、船越正夫さん、 松永一義さん、若槻八十彦さん

よいことがありました。

スマイルボックスに協力致します。

三条ロータリークラブ例会のお礼、活動報告等



三条ロータークトクラブ 会長 宮川 寛士さん

こんにちは。三条ロータークトクラブ、今期会長を務めております宮川寛士と申します。本日は例会に参加させていただきまして、ありがとうございます。6月になり、年度末となりましたので、一年間お世話になったお礼を致したく、本日例会にお伺いさせていただきました。一年間、ご支援、ご協力していただきまして、誠にありがとうございました。

この場を借りて、現状、今期の活動内容等簡単にお話したいと思います。

現在当クラブ、男性5名、女性3名の計8名で活動しております。しかし、6月末で1名退会することにより、7月から7名スタートとなります。

奉仕活動では、毎月ゴミ拾いをしております。4月に行いました国道8号線沿いの朝清掃は、ロータリークラブ様にもご案内させていただき、多数の方に参加してもらいました。その際はご参加いただきまして、誠にありがとうございました。

また、当クラブでは障害者支援施設「長久の家」との交流会を行っております。今期はボーリング大会と餅つき大会を行いました。

今期新たに始めた活動で、長久の家がペットボトルのキャップを集めていることを聞きつけ、当クラブでも集めて届けようということでペットボトル収集を始めました。

他には三条市成人式の手伝いを行い、三条祭りの大名行列に参加するなどして地域貢献を図りました。親睦を深める活動としては、ビジターを呼んでバーベキュー懇親会やカクテル講習会を開催しました。メンバーにバーテンダーがおり、講師になってもらい自分たちでお酒をつくりながら親睦を深めました。

例会については、これまで通り第一・第三木曜日に燕三条リサーチコアにて7時半より行っております。

来期について、少しお話したいと思います。先程もお話した通り、来期は7名スタートとなります。そんな中、来期は当クラブより地区代表を出します。その関係上、当クラブがホストクラブとなり地区大会を企画、運営することになります。会員減少が深刻化する中、ロータリークラブ様のご支援ご協力がなければ、地区大会の成功はありえないと思っております。

6月23日分 ¥32,000
今年度累計 ¥ 1,126,500

そこでお願ひになりますが、是非とも事業所の従業員等、18歳～30歳の若い世代の方を紹介して頂けたら幸いでございます。ローターアクトクラブは、企画力を高めることができる場であります。先程述べたような地区大会を企画するなど、日常の仕事では経験できないようなことをみんなで協力して、つくりあげる非常にすばらしい場であると思います。また、人間力を高めることができる場でもあります。多くの異業種の方と出会い、交流を持つことで、様々なことを学ぶことができ、自分自身成長することができると思います。そんな場に是非、会員のご紹介をよろしくお願ひします。

一年間、誠にありがとうございました。

クラブ・フォーラム 『今年度の方針について』

手の中に



樺山 仁 会長エレクト

市内の緑も色つやが良くなってきた。私の方は責任の重大さに少しブルーです。政治は大変な事態になって、それが経済や社会生活にも影響を及ぼす事になっている様です。さて、我々のクラブも新しい組織で動き始める訳ですが、先日の2日間のファイヤーサイドミーティングに於いて、担当各委員長さんより色々な報告がありました。皆さんの協力によって私の職務を遂行しなければと思い、自分自身に喝を入れております。

RIテーマ レイ・クリンギンスミス会長
「地域を育み、大陸をつなぐ」

第2560地区 東山年度のテーマは「『友縊』…地域とともに」でありまして、人と人とのつながりが重要な事で全ての事は人々の力の結束力が大切であろうと思います。我が三条クラブのテーマは「みんなのRCの活動を進んで前進させよう」を掲げ、会員全員の縊を強くしながら全員で物事に向かって行く事が大切であろうと信じております。

《クラブの目標》

- ①会員の親睦と協調を高める（市内の他クラブも含め）
- ②地域社会に対しての奉仕活動の認知度の向上
- ③会員増強と退会防止
- ④楽しい例会を企画し、成功させ、出席率の向上を図る
- ⑤市内4クラブでローターアクトの支援を強化

以上5点を目標に掲げております。これより、各委員長より今年1年間の抱負をお話しいただきます。

■幹事

明田川賢一 会員

次年度幹事役を務めさせていただきます明田川です。

三条ロータリークラブに入会を誘われた時に、吉井さんからロータリークラブはぬるま湯の風呂に浸かって屁をするようなものだから気軽に入会しないといわれました。それを忠実に受け入れてきましたので何も知らないまま7年が過ぎ、幹事役を受けることになった今になってしっかり勉強しておくのだったと反省しております。

すでに2月頃から幹事としての仕事を始めている

のですが、いろいろありました。たとえば、年間のクラブ予算を組む際に、実際自分で予算を理解して、組み立てていくと収支がかなりきついものなのだとわかつてきました。いままでは潤沢な予算で「去年と同じで」などと考えていけばすむのかなと思っていたのですが、いろいろと出費があり、肉付けするところと削るところを見つけて調整していかなければならず結構大変なことだと思いました。歴代の会長、幹事さんには私が親睦委員会のときはいっぱいお金を使ってしまい、苦労をおかけして申し訳なかったと今になって思っています。また、地区やRIより各クラブの決定事項のほうに優先順位があるのだとかわかり、いまさらながらロータリークラブの自主性、独立性に感銘を受けています。

そんな中で地区協議会やペツツ、そしてこの4ヶ月間の業務を通してロータリーの中身がいろいろとわかつてきました、幹事はクラブの発展と活性化のために尽力しなければならないと自覚しつつあるところです。

これから、いろいろと不手際があるかと思いますが、全力で任務を遂行したいと思いますので宜しくお願ひします。

■ SAA

若槻八十彦 会員

三条クラブの伝統を重んじながら、活発で楽しい例会になるような環境づくりを目指します。

- ①例会30分前に会場に入り、会長・幹事・各委員会と打合わせをし、例会がスムーズに進行するよう心がける。
- ②時間配分に気を配り、食事と卓話の時間を十分確保する。
- ③特に、第一例会日に於ける時間配分には気を配り、しっかりと調整する。

■ 会員選考委員会

斎藤弘文 会員

厳しい経済環境の続く中、会員の減少傾向に歯止めが掛からない状況である。会員の退会防止と増強が、当面の最大の課題である。然しながら、会員の増強のみを追うと本来のロータリー精神を失う恐れがある為、被推薦者の選考には充分に注意を払いたい。会員に推薦された人をクラブ会員として適格であるかどうか評価する。

選考に際しては、次の5点を留意します。

- (1) 人格や識見に優れているか
- (2) 同業者や取引先等より好意を持って見られているかどうか
- (3) 精神、身体共に健全であるかどうか
- (4) 例会に出席し、事業にも参加できるかどうか
- (5) 奉仕の精神を持っているかどうか

■ ロータリー情報委員会

中村和彦 会員

現在ロータリーが直面している大きな問題点は会員の減少である。「ロータリーの手引」を基に新会員のみならず、全会員に絶えずロータリーへの新しい情報を提供し、ロータリーへの理解推進を図る。

- ・新会員に対するオリエンテーション（上・下期）
- ・姉妹クラブである新竹城中RCとのロータリー活動に対する情報交換
- ・入会3年以内の会員を対象に懇談会と懇親会の実施
- ・ロータリー理解推進月間（1月）などに、ロータリー情報セミナーの開催

■ クラブ奉仕（B）

杉山幸英 会員

クラブ会報・クラブ資料・広報・雑誌委員会、親睦及び出席委員会、スマイルボックス委員会、プログラム委員会のサポート役として積極的に協力し、クラブ運営の活性化に努める。

■ クラブ会報・クラブ資料・広報・雑誌委員会

阿部吉弘 会員

クラブ会報・クラブ資料・広報・雑誌委員会の阿部です。本来は熊倉博之さんが委員長をされる予定でしたが、急遽休会される事になって「代わりに私にやってみないか？」という事で引き受けさせてもらいました。突然なお話だったので戸惑ったのですが、すでに熊倉さんは事業計画をまとめていました、「是非このようにやってもらいたい」と資料を渡されましたのでそのようにやっていこうと思います。それは、週報をもっと活用していこうという事です。せっかく異業種の人達が集まっているのだから、お互いに事業内容をアピールし、わずかでも商売や親睦に活用でき思わぬヒントとなれたり、会員同士お互いの趣味とか特技などを紹介していけたらと思っています。一年間宜しくお願ひ致します。

<社会奉仕委員会より>

去る6月19日(土)槐の森公園にて、菊池年度2回目の除草作業を行いました。当日は小雨の中、18名の会員の方々にご参加いただき無事終了することができました。菊池年度皆様の多大なご協力に心より感謝申し上げます。

(出席者は週報マークアップの欄にのせてあります)



ご榮転のため退会されることになった坂上会員、武田会員からご挨拶いただきました。新任地でのご活躍とご健康をお祈り致します。



次週例会 7月7日

クラブ・アッセンブリー

次々週例会 7月14日

会員卓話 西山徳芳 会員

